

The **9**<sup>th</sup> **がんチーム医療に貢献する**  
**オンコロジーセミナー**

テーマ：新薬とチーム医療—最新治療ガイドラインと支持療法—

**日時**

平成22年**4月24日(土)**  
**9:25~17:00**  
(受付開始 8:45)

**会場**

**日本教育会館**  
**8階 第一会議室**  
(東京都千代田区一ツ橋2-6-2)

**参加費**

会員：4,000円  
非会員：7,000円  
当日受付にご持参ください

**プログラム**

- 1. シンポジウム1 新薬はガイドラインをどう変えたか？**
  - (1) 乳がん
    1. 進行再発乳がんの薬物療法  
佐伯 俊昭 (埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科)
    2. 患者の精神的サポートに対するチーム医療のかかわり方  
武石 優子 (癌研有明病院 看護部)
  - (2) 大腸がん
    1. 進行再発大腸がんの薬物療法  
高橋 慶一 (がん・感染症センター都立駒込病院 大腸外科)
    2. 外来化学療法でのチーム医療の役割  
横山 礼子 (がん・感染症センター都立駒込病院 薬剤科)
- 2. ランチョンセミナー がんの免疫療法に関する過去から未来へ**  
坂本 純一 (名古屋大学大学院 医学系研究科社会生命科学講座)
- 3. 特別講演 子宮頸がんとHPVワクチン—ウイルスとの関連と臨床研究まで**  
清野 透 (国立がんセンター研究所 ウイルス部)
- 4. シンポジウム2 がん薬物療法に関する支持療法—最近の話題**
  - (1) 悪心・嘔吐の新しいガイドライン  
相羽 恵介 (東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科)
  - (2) 骨髄抑制対策—G-CSF、エリスロポエチン使用ガイドラインを含めて  
小松 則夫 (順天堂大学医学部附属順天堂医院 血液内科)
  - (3) 感染症対策—新しい抗菌剤、ウイルス剤、抗真菌剤を含めて  
大曲 貴夫 (静岡がんセンター 感染症科)
  - (4) 腫瘍崩壊症候群の予防と対策、ラスブリカーゼを含めて  
白杵 憲祐 (NTT東日本関東病院 血液内科)
- 5. 教育講演 終末医療とチーム医療—緩和医療から (関連医療)**  
郡 由起子 (がん・感染症センター都立駒込病院 看護部)



主催：NPO法人がん医療研修機構

後援(予定)：日本医師会、日本癌学会、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会、  
日本病院薬剤師会、東京都病院薬剤師会、日本薬剤師会、  
日本薬学会、日本医療薬学会、日本がん看護学会、日本緩和医療学会、  
日本放射線腫瘍学会、日本放射線技師会、日本臨床衛生検査技師会

The **9<sup>th</sup>** **がんチーム医療に貢献する**  
**オンコロジーセミナー**

**参加申込書**

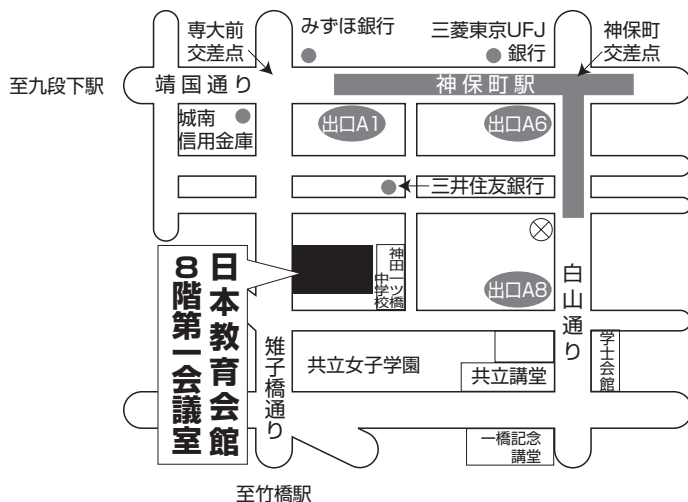
ご参加いただける場合は4月22日(木)までに下記必要事項にご記入後、FAXにて出席のご連絡をお願いいたします。  
 なお、参加票など折り返しのご連絡はありませんので、当日はこのチラシをご持参の上、直接会場受付までお越しください。

**FAX 03-3573-2064**

ふりがな			
お名前			
電話番号	(            )	—	
ご所属 施設名	病院 ●その他		(            )
	医院 (            )		
	所属		
「がん医療研修機構」の会員、非会員をお示し下さい。			会員・非会員

【個人情報の取扱について】

ご記入頂きました個人情報は、本セミナーの参加者の確認のため共催および関係者のみで使用し、その他の第三者に提供することはありません。  
 適切な安全管理措置にて保管し、使用目的達成後はすみやかに廃棄いたします。



- 地下鉄都営新宿線・東京メトロ半蔵門線神保町駅 (A1出口) 下車徒歩3分
- 地下鉄都営三田線神保町駅 (A8出口) 下車徒歩5分
- 東京メトロ東西線竹橋駅 (北の丸公園側出口) 下車徒歩5分
- 東京メトロ東西線九段下駅 (6番出口) 下車徒歩7分
- JR総武線水道橋駅 (西口出口) 下車徒歩15分

お問い合わせ先

「NPO法人がん医療研修機構」事務局 担当：水沼 等  
 〒105-0004 東京都港区新橋2-20 新橋駅前ビル1号館  
 TEL：03-3575-0181 FAX：03-3575-4748  
 E-mail：h\_mizunuma@kk-kyowa.co.jp